

関係者各位

一般社団法人宮城県作業療法士会
教育部 部長 小野寺 大樹
(公印省略)

一般社団法人 宮城県作業療法士会教育部主催

令和 8 年度 現職者共通研修開催のご案内

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、当士会では下記の通り令和 8 年度現職者共通研修を開催いたします。皆様ご多忙中とは存じますが、参加いただけますようご案内申し上げます。本研修は **2024 年度までに日本作業療法士協会に入会された方**の「**登録作業療法士の読み替え**」要件の一部となります。なお、宮城県作業療法士会に 2025 年度以降に入会された方と既に受講済みの会員の方は、無料にて研修会の聴講参加も可能となっております。学び直しの機会にもお役立て頂けますと幸いです。聴講制度につきましては下記にも詳細を記載致しました。多くの会員の皆様にご参加いただきますよう、宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

1.日 程 :

①令和 8 年 10 月 9 日 (金)

19:00~20:30 「実践のための作業療法研究」 (Zoom 受付 18:50~)

講師: 浮田 徳樹 氏 (東北福祉大学、宮城県作業療法士会 常任理事)

②令和 8 年 10 月 22 日 (木)

19:00~20:30 「作業療法における協業・後輩育成」 (Zoom 受付 18:50~)

講師: 佐藤 雅 氏 (登米市立登米市民病院)

※テーマの学習目標は 2 ページ目以降をご参照ください。

※現職者共通研修は若年者の作業療法の臨床実践の基礎を学べる機会となっております。

2.方 法: オンライン(Zoom参加)

3.参加対象: 日本作業療法士協会会員 (今年度会費納入済みの方)

※2025 年度以降に宮城県作業療法士会に入会された方も無料で聴講が可能ですが単位認定は発生しません。

4.参加費: 1 テーマにつき

会員 (各都道府県士会会員) : 1000 円 非会員 (各都道府県士会会員でない方) : 2000 円

聴講希望者 (宮城県作業療法士会会員限定で既に単位取得済みの方、2025 年度以降入会者) : 無料

※日本作業療法士協会会員であっても各都道府県士会会員でない方は非会員扱いとなります。

各都道府県士会に所属の確認をさせていただく場合があります。

※参加費は事前振込となり、振込方法は後日申し込みされたメールアドレスへ連絡いたします。

振込期日：①令和8年10月6日（火） ②令和8年10月19日（月）

5.申し込み：宮城県作業療法士会ホームページもしくは右のQRコードからお申し込みください

申込締切：①令和8年10月2日（金） 公文書依頼締切：令和8年9月29日（火）

②令和8年10月15日（木） 公文書依頼締切：令和8年10月12日（月）

※なお、公文書の必要な方は締切までに当士会事務局に直接電話連絡をお願いいたします。

（TEL：022-263-0098）

※申し込み後、web メールから返信いたします。申し込みには、必ず受信できる

メールアドレスを入力ください。携帯キャリアのメール（@以下が携帯通信会社ドメイン）

は出来るだけ使用をお控えください。研修会前日までに申し込みされたメールアドレス宛に

Zoom のミーティング ID、パスコード等の詳細情報を連絡させていただきます。返信がない

場合、お手数ですが下記問い合わせ先にご連絡ください。

申込 QR コード



6.単位認定：生涯教育制度の現職者共通研修の該当テーマが受講修了となります。後日、日本作業療法士協会会員ポータルサイトの「受講履歴」に反映されます。生涯教育制度についての詳しくは日本作業療法士協会ホームページをご覧ください。

※事務局が修了手続きを行う際に「協会会員番号」が必要となります。入会申請中の方は協会番号が決定次第の登録となりますので、ポータルサイトへの反映が遅くなることをご了承ください。

※修了手続きは参加費納入が確認された方のみ行います。必ず期日までに参加費の納入をお願いいたします。

7.その他：オンライン（Zoom）での参加の場合は、インターネット接続が可能な環境が整っている必要があります。大変申し訳ありませんがスマートフォン、携帯電話での参加は原則不可とさせていただきます。

詳しくは、宮城県作業療法士会ホームページの「Web システム導入について」をご覧ください。

【リンク：「WEB 会議システム導入について」】

8.学習目標：

【実践のための作業療法研究】

- 1) 研究を通して、専門知識・技術の創造と開発に努め、作業療法の発展に寄与する必要性を理解する
 - (1) 作業療法実践におけるエビデンス「科学的根拠」の必要性を学ぶ
 - (2) エビデンスを作り出す研究方法を理解する
 - (3) すでに発表されている研究の重要性を理解する

【作業療法における協業・後輩育成】

- 1) 対象者・家族との信頼関係の築き方を学ぶ
- 2) 作業療法・他職種それぞれの専門性を理解し、連携のとり方を学ぶ
- 3) 職場における後輩育成の意義と方法を学ぶ
- 4) 臨床実習指導に必要な知識と学生気質を理解する

9.聴講制度について

- ・ 2025 年度以降、宮城県作業療法士会に入会した方、既に単位取得済み（受講済み）の方は学び直しの機会として無料で研修会の聴講が可能です。その場合単位認定の対象とはなりません。
- ・ 2024 年度までに入会した方で単位取得がまだの会員は聴講制度の利用はできません。
- ・ 聴講者は Zoom の画面 off での参加、研修会時間内であれば Zoom の入退室も自由となります。

10.問い合わせ先：宮城県作業療法士会 教育部指定研修班 梅津 雄志（東北福祉大学）

齋藤 桃花（医療法人松田会 松田病院）

Mail : otmiyagikyouiku * gmail.com（*を@に変換）